

お客様各位

株式会社セゾン情報システムズ

HULFT 事業部

HULFT Series 製品における Java の脆弱性 (CVE-2016-5556 等) に対する報告

HULFT Series 製品における Java の脆弱性 (CVE-2016-5556 等) に対する報告をご案内いたします。

- 記 -

1. 脆弱性の内容

Java において、脆弱性が公表されました (CVE-2016-5556 等)。リモートからの攻撃によって Java が不正終了したり、任意のコードが実行されたりする恐れがあります。

< Java の脆弱性に関する情報 >

<https://www.ipa.go.jp/security/ciadr/vul/20161019-jre.html>

<https://www.jpCERT.or.jp/at/2016/at160042.html>

<http://www.oracle.com/technetwork/security-advisory/cpuoct2016-2881722.html#AppendixJAVA>

2. 調査状況

上記脆弱性について HULFT Series 製品における影響をご案内いたします。

<HULFT Series 製品 調査状況 - 2016年10月25日 9:00 時点>

製品名	調査状況
HULFT	影響ありません。
HULFT BB	影響ありません。
HULFT8 Script Option	影響ありません。
HULFT IoT	影響ありません。
HULFT-HUB	影響ありません。
DataMagic	影響ありません。
HULFT クラウド (Ver.1) HULFT-WebFT (Ver.2) HULFT-WebFileTransfer (Ver.3)	影響ありません。
HULFT-WebConnect	影響ありません。
HDC-EDI Suite	<p><HDC-EDI Base></p> <p>サーバサイドにおいて、下記7点の脆弱性の影響を受けます。</p> <p>Oracle Java をご利用のお客様は、サーバサイドの Java 実行環境のバージョンに対する、最新 update を適用してください。</p> <p>CVE-2016-5556、CVE-2016-5568、CVE-2016-5582、CVE-2016-5573、 CVE-2016-5597、CVE-2016-5554、CVE-2016-5542</p>

	<HDC-EDI Manager> 影響ありません。
iDIVO	影響ありません。
SIGNALert	影響ありません。

【改訂履歴】

2016年10月26日	初版作成
-------------	------

以上